

## イベント対応型、ミストシャワー導入♪



本年8月1日より春日部市役所玄関両脇にミストシャワーを設置できました。

今回設置されたものは移動型で、野外でのイベントなどでも使えるものです。

炎天下に市役所を訪れた皆さまからは大変な好評を頂きました。簡易式のものには保育園や小中学校にも導入済みですがイベント対応型は初めての導入となります。

平成23年以降、議会で取り上げてきたものです。

## 夏季議員研修会が開催されました

8月31日公明党埼玉県本部主催の夏季議員研修会が開催されました。太田昭宏全国議員団会議議長よりは「地域住民と触れ合うこと、街頭演説やSNSなどで情報を発信していくことが重要」とありました。



公明党では無料の法律相談を行っております  
お申し込み、その他、ご相談・ご要望は

# くりばら

まで

## 電話は 090-3476-6526



### 小さな声を、聴く力。公明党

春日部市議会議員くりばら信司



# くりばら通信



8月末に臨時公明党埼玉県本部大会が開催され、西田実仁参議院議員が県本部代表として再任されました。

9月には臨時公明党春日部総支部大会が開催され、権守幸男県議会議員が新しく総支部長となりました。

新総支部長を先頭に、5市2町23名の議員団と共に、心1つに団結して、全力で働いて参ります。

今後とも変わらぬご支援を宜しくお願いします。

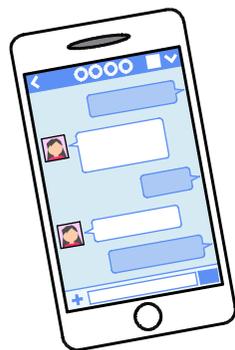


# 令和元年9月度 定例議会における 一般質問

## ●観光情報アプリを活用したまちおこしを

Q：観光アプリを独自に開発するには多額の費用がかかることから既存の観光情報アプリを活用して、クレヨンしんちゃんなどのアニメや、市内に点在する文化芸術作品であるブロンズ像を観光資源として利用できるように訴えました。特にAR（拡張現実）の技術で江戸時代や昭和のレトロな町並みを再現できないものかと訴えました。

A：アニメの活用は商標権などの問題もあり難しい。ARアプリは様々なものが出てきている。今後、他市の事例を参考に調査研究していきます。



## ●地域SNSの活用について

Q：現在さまざまな情報交換ツールとしてSNSが展開されているが、個人を特定することの善し悪しから、メリットデメリットが見え隠れしていますが、地域限定のSNSとして、上手に活用することで地域住民の意見交換や課題の共有ができることから導入すべきと訴えました。

A：地域SNSの導入は公聴手段の1つであると認識している。市としては民間企業と連携している先進自治体の動向を注視し、地域住民の要望を適切に取り組む手法を研究します。



## ●パパママ応援カードを公民館で配布を

Q：この事業は埼玉県が主体のものではありますが、お子様を抱えるご家庭には、大変好評であります。しかし、スマホ向けのアプリも開発され、普及し始めたことから、紙ベースの配布場所が市内3箇所に限られております。スマホをお持ちで無い方もいらっしゃることから、身近な公民館などで配布するべきと訴えました。

A：優待カードの配布場所については、現在の窓口に加え、公民館でも配布できるよう協議をしています。年内には配布できるよう準備を進めていきます。



## ●公民館に洋式トイレ・多機能トイレの増設を

Q：公共施設に洋式トイレを要望する声は多く、多くの施設に設置されておりますが、公民館などでは不特定多数の住民の皆さまが利用されることから、1つでも多くの洋式トイレと1つでも多くの多機能トイレを設置するべきと訴えました。

A：多くの公民館では建設後30年が経過し、老朽化が進んでいることから様々な修繕が必要になっています。優先順位を見極めながら整備するようにします。

